

## タイトル 新規就農向け融資創設

## JA名 JAバンク北海道

1 動機 (経緯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 農業収入が組合員やJAの収支の大半を占める北海道においては、農業者の高齢化や後継者不足に伴う就農者の減少に歯止めを欠けることはJA及び地域経済にとっても最重要課題であり、JAから信連に対するニーズや行政の動向を踏まえつつ、信連としての金融サイドからの機能発揮を図るべく当該商品を企画したものです。</li> <li>➤ 当該就農支援資金は制度資金の機能補完資金と位置づけているが、償還期間や据え置き期間が長く、新規就農に際して所要の各種資金が対応可能となるよう用途を広く設定している点が特徴です。</li> </ul>
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 貸付限度額：50 百万円</li> <li>➤ 貸出金利：変動金利</li> <li>➤ 貸付期間：設備投資は償還 25 年以内(据え置き 10 年)、運転資金は償還 10 年以内(据え置き 5 年)、住宅資金は償還 25 年以内(据え置き 7 年)</li> <li>➤ 担保：農地・融資対象の住宅等</li> <li>➤ 融資条件：正組合員でJAの推薦が必要です。</li> <li>➤ 融資対象：一般的な融資受けることが困難な、通年での経営実績が3年未満の就農直後の道認定就農者。</li> <li>➤ 主な特徴：JAによる営農指導と信連からの利便性の高い融資の両輪で継続的な就農を支援するスキームとなっています。</li> </ul>
3 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 新規参入者にとって経営の継続が極めて困難と言われる新規就農に対する支援策をJAからの営農指導支援と金融面からの柔軟な資金提供の両輪で機能提供することにより、新規就農者が経営を継続する確実性が高まりました。</li> </ul>
4 今後の 予定(課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 新規就農者の経営存続をより確実なものとするためのJAとの連携強化</li> <li>➤ 新規就農者に対する審査基準等の検討</li> <li>➤ (支援拡大のための)北海道農信基活用の検討</li> </ul>